

## Orang Laut (海の民) と出会う旅 インドネシア リアウ州 インドラギリヒル県

### 【テーマ】

インドネシアは、何千もの島々から成り、多様な民族が共存して一つの国家を作り上げています。その多様な民族には、海洋民族も数多く含まれています。海洋民族というのは、高度な航海技術をもち、人々から畏敬の対象であると同時に差別の対象でもありました。彼らは、もともと独自の言語をもち、海上で生活しながら、海産物をとったり、物を運んだり売買したりして生計を立てていました。しかし、インドネシアが植民地から独立し、国家として体裁を整えていく中で、彼らは陸上での定住生活をインドネシア政府から強制されてきました。

「海の上での生活を捨て、陸上での定住生活を選択した海の民（オラン・ラウト）は、彼らの文化やアイデンティティをどのように継承しているのか？」

昔も今も、多民族が共存する上での人種や宗教、格差による差別や争いのニュースが絶えません。多民族国家ならではの問題やその解決の難しさを実感するとともに・・・少数民族（オラン・ラウト）の視点で世界をみてみませんか？

### 【学習内容】

陸地で定住後も長い間、海の民（オラン・ラウト）は、生活様式の違いや教育程度の違いから、差別対象とされていました。現在でも教育水準は、まだまだ低く、学校の教員の数も十分ではないそうです。オラン・ラウトをとりまとめている代表者のハルヨノさんは、オラン・ラウト初の大学教員であり、インドネシアにおける少数民族の地位向上にむけて様々な活動を行っています。

今回のフィールド研修では、このハルヨノ先生に現地を案内してもらいながら、彼の故郷インドラギリヒル県チョンチョン島を訪ねます。そして、現地でのホームステイ体験や子供達との交流の中で、オラン・ラウトの文化や多民族が共存する日常を垣間見ましょう。また、参加者の皆さんには、小学校・中学校・高校を訪問し、日本の文化や日本語を教えます。

### 【日程】

2017年8月20日から8月30日。

※研修日程は変更することもあります。

### 【担当教員】

古川文美子（人間発達環境学研究科）

**【募集人数】**

最大 10 名

**【経費】**

航空チケット代によって大きく変動するが 11～15 万円程度（このうち、現地参加・滞在費は 5 万円）を予想。

基準を満たした場合には 5～6 万円の奨学金が支給される。

**【研修先での言語】**

英語・日本語・インドネシア語

**【参加条件】**

- ・相手の宗教観や価値観を否定しないこと。
- ・現地での生活習慣や食事に必ずしも適応しなくて良いが、敬意をもって対処しようとする気持ちをもつこと。

**【事前準備とスケジュール】**

- ・航空券の手配
- ・留学生危機管理サービス（OSSMA）説明会参加、海外旅行保険加入
- ・事前講義への参加と現地での授業の準備
- ・プログラムの実施

8 月 20 日：出発

8 月 21 日：リアウ州都プカンバル集合

8 月 22 日：オープニング・講義（リアウ大学）

8 月 23 日：トゥンビラハンに移動（車移動 7 時間）

8 月 24 日：チャワン島（スピードボート 2 時間）

マングローブエコツアー

8 月 25 日：ブラワン島の小・中学校との交流

8 月 26 日：チョンチョン島に移動

干潟で漁撈活動体験

8 月 27 日：高校との交流

8 月 28 日：プカンバル

8 月 29 日：クロージング・観光

8 月 30 日：帰国

- ・帰国後に報告書を提出

### 【募集締め切り】

5月31日に締切

\*これ以降は、個別に相談

### 【単位について】

#### 発達科学部・人間発達環境学研究科の学生へ

本海外研修に参加することで、海外実習の単位認定の申請が可能です。

単位認定の申請を希望する学生は、学生便覧の「海外実習の単位認定に関する内規」を参照のうえ、海外研修修了後1か月以内を目処に、必要書類を鶴甲第二キャンパス事務課教務学生係（人間発達環境学研究科教務学生係）へ提出してください。

#### 国際人間科学部1年生へ

フィールドワーク実習として本海外研修への参加は可能ですが、実践型GSコースは2年次より対象となるため、GSPの単位とすることはできません。

単位認定申請を希望する学生は、学生便覧の「神戸大学国際人間科学部フィールドワーク実習に関する内規」を参照のうえ、海外研修終了後1か月以内を目処に、必要書類を鶴甲第一キャンパス事務課教務学生係へ提出してください。

なお、本海外研修の履修はCAPに含まれません。

### 【奨学金について】

成績等、以下支給対象者の条件を満たす場合、JASSO海外留学奨学金（5～6万円）が支給されます。（別途申請要。希望者多数の場合、書類選考があります。）

奨学金支給対象者：

- ・日本国籍を有する者又は日本へ永住が許可されている者
- ・経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者
- ・前年度の成績が JASSOの定める成績評価係数3.00満点のうち2.30以上である者（※下記別表参照）
- ・経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者

※JASSO成績評価係数の算出方法について

JASSO成績評価係数は神戸大学GPAの算出方法とは異なります。以下表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式にあてはめて算出してください。

成績評価基準					
神戸大学成績評価	秀	優	良	可	不可
JASSO成績評価ポイント（P）	3	3	2	1	0

計算式

$$\frac{(\text{「評価 P3 の単位数」} \times 3) + (\text{「評価 P2 の単位数」} \times 2) + (\text{「評価 P1 の単位数」} \times 1) + (\text{「評価 P0 の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

総登録単位数

**【応募方法】**

「参加申込書」をホームページからダウンロードし、「申込要領」を熟読の上、電子ファイルと紙媒体の両方で提出してください。

申込先： 国際人間科学部 GSP オフィス  
(鶴甲第1キャンパス E棟1階、[gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp](mailto:gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp))